

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【泌尿器科】

指標名

前立腺癌に対するロボット支援下前立腺全摘除術数の増加

目標：ゴール

RARP件数を増加させるとともに術後30日以内合併症率を低下させる

目標：ゴール達成による効果

合併症率低下によりADLの低下抑制、入院期間の短縮

目標：ゴールに対する成果の状況

RARP件数は年19件に増加し、30日以内合併症（発熱、尿瘻、イレウス、SSI、再手術など）でClavien $\geq$ 3は認められなかった。

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☐ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☒ A : 目標を達成
- ☐ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

Clavien $\geq$ 3の合併症率は低かったが、症例数が限定的であるため、今後さらなる症例集積による安全性評価が必要である。また、minor complication の低減や尿禁制率を含めた機能的アウトカムの改善を目指していく。